



ひとりひとりが輝く 萬歳っ子



学校だより第12号
旭市立萬歳小学校
令和6年3月22日発行

6年生が巣立ち、バトンは5年生へ

16日(土)に卒業式が挙行政され、10名が6年間学んだ学び舎を巣立っていきました。6年間の中で毎日の登下校、町探検、運動会など様々な教育活動などで保護者や地域の皆様には、たいへんお世話になりました。

卒業生は、2年生から約4年間、新型コロナウイルス感染症の影響で様々な制限がされてきた中で成長してきました。

最高学年になった今年は、10名がそれぞれの委員会でリーダーとなり、率先して真摯に働き、よく責任を果たしている姿を毎日目にしました。

また、運動会では「南中ソーラン」を夢中で踊っていた姿が強く印象に残っています。6年生は、親切で下級生にも慕われていました。3学期になると、一層お兄さん、お姉さんらしくなり、自信をもって黙々と仕事をする姿は、下級生の手本でした。

学校のリーダーとして存在感があった6年生が学校を去り、登下校の先頭も5年生や4年生にバトンタッチされました。こうして、学校の伝統も引き継がれ、次の年度に移っていきます。新しい6年生もきっと大きな成長を見せてくれることでしょう。



「歯肉炎予防教室」が開催されました

3月5日(火)5時間目、今年度も6年生を対象に、学校歯科医の寺嶋先生と歯科衛生士4名の皆さんの指導のもと「歯肉炎予防教室」を開催しました。

小学校高学年は、歯肉炎の児童が増えてくる時期です。鏡で自分の歯肉を観察し、動画を見たり、歯科衛生士さんのお話を聞いたりして、歯肉炎予防するためには丁寧な歯磨きが大切であることを学び、歯科衛生士さんに一人一人の歯並びに合わせた磨き方を教えていただきました。

これだけ丁寧に磨き方を指導していただける機会は、なかなかないと思います。歯は一生の財産です。寺嶋歯科のみなさん、本当に、ありがとうございました。



校長室から

私事で恐縮ですがこの年度末で萬歳小を去ることになります。3年間、萬歳小の校長として、勤務させていただき、この間、保護者、地域の皆様にはたいへんお世話になりました。素直で実直な子ども達と過ごした数々の思い出は、すてきな宝物です。

また、大きな事故もなく、子ども達がすこやかに成長できたことに安堵しています。約150年もの長い歴史を刻む本校の一員として、子ども達の教育に従事させていただけたことに感謝の気持ちでいっぱいです。

浅学非才の身。至らない点、ご迷惑をかけた点については、ご容赦いただけますようお願いいたします。これからも、萬歳小の子ども達が健康でひとりひとりがかしこく、たくましく成長することを願っております。3年間、ご支援、ご協力いただきありがとうございました。

4月からは、新しい校長先生や職員を迎え、新年度がスタートします。引き続き、学校へのご支援、ご協力をお願いします。

がんばれ！萬歳っ子



萬歳小の校舎とシンボルツリーの大銀杏は、心に残る風景です。

